

佐渡にける植物観察記録 7

渡 辺 洋 子

オオヤマフスマ *Moehringia lateriflora* (L.) Fenzl [写真1]

(なでしこ科)

ドンデン大滝山 ('08 6 26): 渡辺洋子: IS-421680 ('08) [(両津北部) 5738-13-51]

新潟県の植物分布図集第19集の分布追補で、ドンデン1の段と記したが、大滝山の誤りで、2008年に行ってみると、1998年の確認場所では消滅し、それより10~20m高い頂上部の芝地とブッシュの境界で確認した。

マツモ *Ceratophyllum demersum* L. [写真2]

(まつも科)

新穂正明寺: IS-421687 ('08) [(両津) 5738-03-26]

野田 (1969) が加茂湖、また、新潟県植物分布図集第10集に秋津の記録があるが、正明寺の池にも繁茂していたので、追加する。[新潟県絶滅危惧 (V U)]

コシジタビラコ *Trigonotis brevipes* (Maxim.) Maxim. var. *coronata* (Ohwi)

Ohwi [写真3-1・2] (むらさき科)

両津大野亀大野川 90m [5738-33-67]

両津真更川 420m [5738-33-38]

北見 (1963) にドンデン・和木、野田 (1969) に金北山・馬首・高千大塚山、新潟県分布図集8集 (1987) に小野見の記録があるが、今年大野亀近くの大野川の川のほとりで、また、2002年6月光明仏寺近くの杉植林の奥の湿地帯で見たので追加する。

写真1 オオヤマフスマ (2008 6/26)

トイシノエンレイソウ *Trillium smallii* Maxim. f. *album* [写真4] (ゆり科)

両津梅津 大山 (梅津発電所) ('08 3 20): 渡辺洋子-写真 [5738-13-31]

1997年、はじめて全く茶系の色素を持たないエンレイソウの花を見たが、山溪ハンデイ図鑑2「山に咲く花」(畔上2001) にトイシエンレイソウと出していた。2008年も小さい溪流沿いに13株+6株+6株かたまって咲いているのが確認できた。

ザゼンソウ *Symplocarpus foetidus* Nutt. var. *latissimus* (Makino) H.Hara [写真5]

(さといも科)

小佐渡畑野小倉垣谷地 [5638-73-48]

両津鮑 380m [5738-04-02]

新潟県植物分布図集第8集で、佐渡では大佐渡のみ記録されているが、小佐渡の分布を追加する。[新潟県絶滅危惧 (V U)]

タマミクリ *Sparganium glomeratum* (Beurl. ex Laest.) L.M. Newman var. *glomeratum* [写真6]

(みくり科)

相川ドンデン池 830m [5738-13-71]

北見 (1963) にドンデン・村山の記録があるが、近年確認されていなかった。今年ドンデン池で再確認し、写真に収めたので、ここに記載する。[環境省絶滅危惧 V U、新潟県絶滅危惧 V U]

素浜の漂着植物

2008年9月10日の調査で、ゲンバイヒルガオ7株 [写真6]、ハマナタマメ5株 [写真7]、ヨウサイ1株 [写真8]、オニハマダイコン1株を確認した。

参考文献

畔上 能力 (2001) 山に咲く花 山溪ハンデイ図鑑 2 : 436.

北見 秀夫 (1963) 佐渡博物館研究報告 第5集

野田 光蔵 (1969) 越後の植物誌 II

新潟県植物分布図集 第8集 (1987)、第10集 (1989)、第11集 (1990)

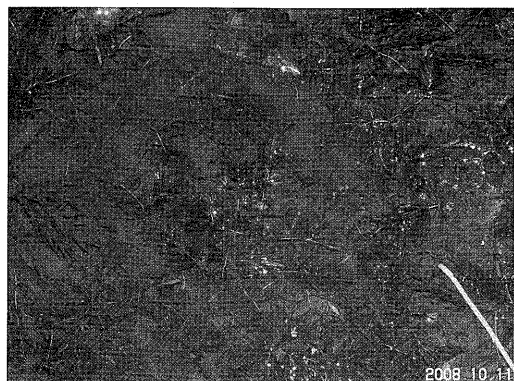


写真 2 マツモ (2008 10/11)



写真 3-1 大野川
コシジタビラコ (2008 7/24)



写真 3-2 真更川
コシジタビラコ (2002 6/10)

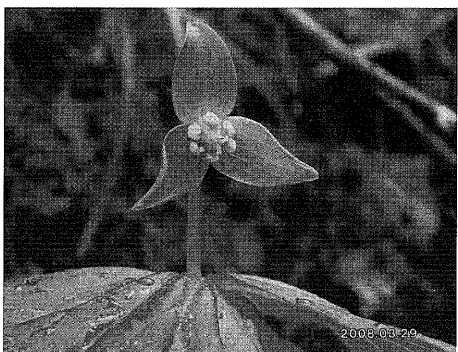


写真 4 トイシノエンレイソウ (2008 3/29)

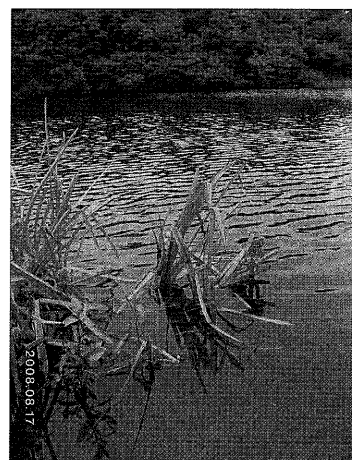
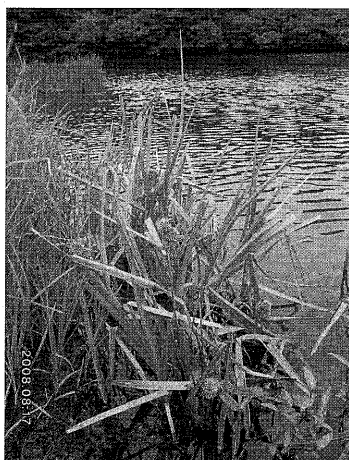


写真 5 タマミクリ (2008 8/17)

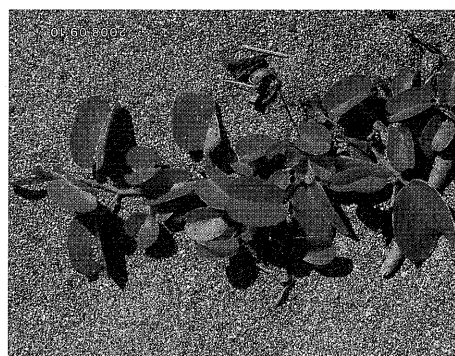


写真 6 ゲンバイヒルガオ (2008 9/10)

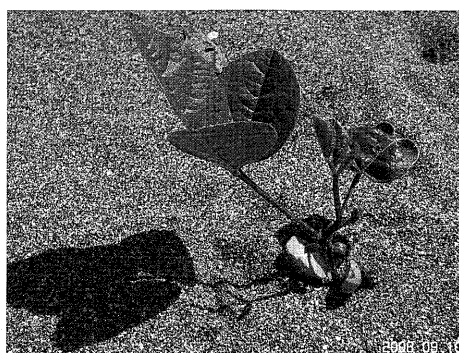


写真 7 ハマナタマメ (2008 9/10)



写真 8 ヨウサイ (2008 9/10)